

ロボット修理人の愛

ROBOT R-E-P-A-I-R-B-O-Y

ここは甦りの女神がいる湖——
少年とAIBO、そして孤独な少女の再生の物語



土師野 隆之介 緒川 佳波

金谷 ヒデユキ 亮王 岡村 洋一 堀口 聡 野口 大輔 水沢 有美 丸山 ひでみ 亜湖 びろき

大村 崑 大空 真弓

田中 じゅうこう監督作品

roboshu.com

プロデューサー: 中村明 脚本: 大隅充 撮影: 本吉修 録音: 有國浩 美術: 田中太賀志 メイク: 小堺なな 助監督: 金岡準也 美術協力: 林隆 制作協力: 憐ア・ファン乗松伸幸

夕焼け劇場 presents ©2021 GENYA PRODUCTION ROBOT REPAIRBOY 配給: トラヴィス

第1回
カンヌ世界映画祭
月間優秀外国作品賞

第1回
カンヌ世界映画祭
優秀若手男優賞

第2回
アジア映画撮影アワード
ファイナリスト

第4回
ローマ映画アワード
正式出品

第1回
ドゥルク国際映画祭
主演男優賞

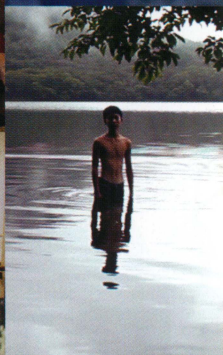
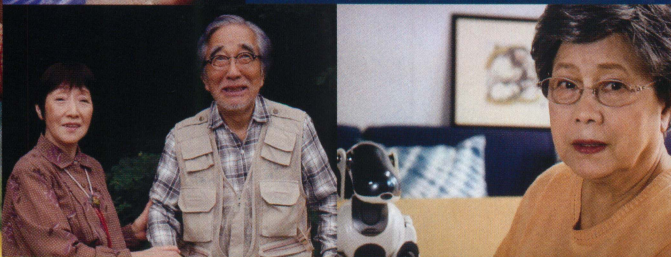
人生は二度奇跡が起きる——

Introduction

90年代末から愛され続けるエンターテインメントロボット、AIBOと、注目の若手、技巧派俳優による競演。どこか懐かしくて新しい物語が誕生。

この映画は、実在のロボット修理人・乗松伸幸さんをモデルに、ロボット修理の天才的な技術を持つ少年が、依頼品のAIBOをめぐる過去と向き合い、新しい絆を育んでいく感動の物語。倫太郎を演じるのは、映画『ロックわんこの島』で名子役ぶりを見せた土師野隆之介。本作では孤独な少年の葛藤を瑞々しい演技で体現し、プータンのドゥルク国際映画祭でみごと最優秀主演男優賞に輝いた。そしてヒロインすずめには、100人のオーディションから選ばれた新人、緒川佳波。そして熟練俳優、大空真弓、大村崑、金谷ヒデユキ、亜湖、水沢有美、丸山ひでみら懐かしい演技派が脇を固める。

監督は、記録映画『ムーランルージュの青春』（2011）で話題を集めた田中じゅうこう。『道しるべ』（2015）に続き、娯楽性と独創性にこだわった「夕焼け劇場レーベル」第2弾として製作された本作では、三年の歳月をかけて榛名湖と東京ロケを敢行。無縁社会の到来が叫ばれるいま、ロボットに癒され、再生していく人々の絆のドラマが、雄大な自然の中で紡がれていく。



Story

天才的な技能を駆使し、古い家電からロボットまで修理を請け負う工房で働く16歳の倫太郎。孤児として育った彼は、高校を中退しバイトをしながら深夜独学でロボットの勉強をしていた。そんな中、東京でひとり暮らし中の老婦人からAIBOの修理依頼が倫太郎に舞い込む。亡き息子が遺したというAIBOは、音声装置とメモリーが壊れていた。

時を同じくして、倫太郎は発声障害のある14歳の少女すずめと出会う。すぐに仲良くなったふたりは、依頼品のAIBOと共に20年ぶりに復活した榛名湖のダイダラ祭りへ向かう。湖には「甦りの伝説」があり、願いが叶うと亡くなった人が甦るといふ。その帰り道、AIBOがとある録画映像を映し出したことで、倫太郎も知らなかった過去が明らかとなっていく——。

ふと、この世から去って逝った人と話したくなり、一人公園のベンチに座る。すると何かが隣に座っている。それがこの映画だ。

映像作家
多摩美術大学名誉教授
萩原 朔美

2021 / 日本 / DCP / 5.1ch / 16.9 / 103分

7/10(土) 新宿K's cinema 7/24(土) 横浜シネマリン
7/30(金) アップリンク吉祥寺 ロードショー

特別鑑賞券発売中! ¥1,400(税込)

東京都
新宿駅東口階段下 甲州街道沿道コモシヨブを左へ
新宿 K's cinema
03(3352)2471 www.ks-cinema.com
各回入替・全席指定席

東京都
吉祥寺 PARCO 地下2階
UPLINK 吉祥寺
0422(66)5042 joji.uplink.co.jp/
各回入替・全席指定席

神奈川県
R16長者町5丁目交差点沿
横浜 シネマリン
045-341-3180
www.cinamarine.co.jp